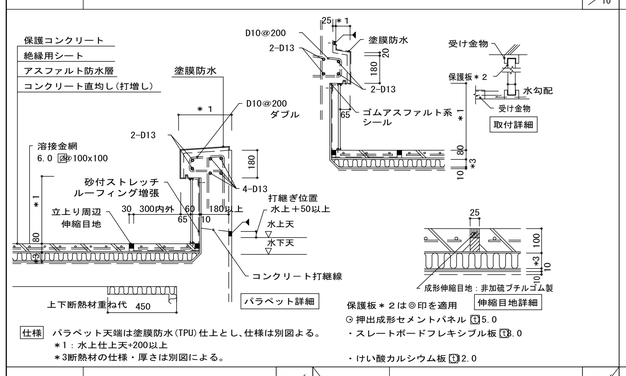
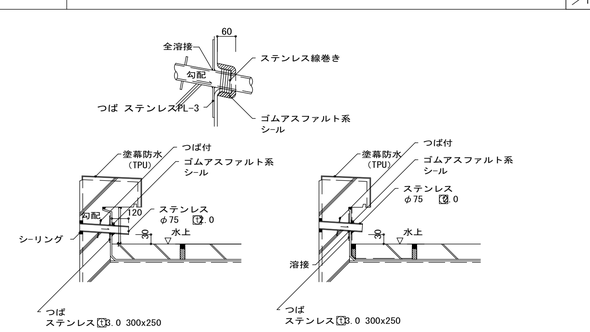
01 屋上パラペット（アスファルト防水・外断熱・立上り乾式・笠木なし）



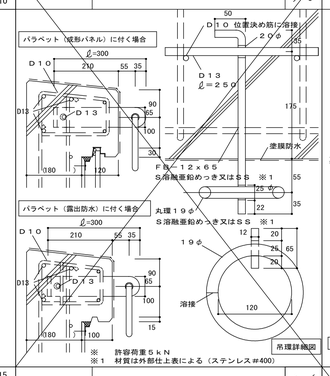
仕様 パラペット天端は塗膜防水(TPU)仕上とし、仕様は別図による。
＊1：水上仕上天+200以上
＊3断熱材の仕様・厚さは別図による。

保護板＊2は◎印を適用
㋟ 押出成形セメントパネル t5.0
・スレートボードフレキシブル板 t3.0
・けい酸カルシウム板 t2.0

03 オーバーフロー管周り

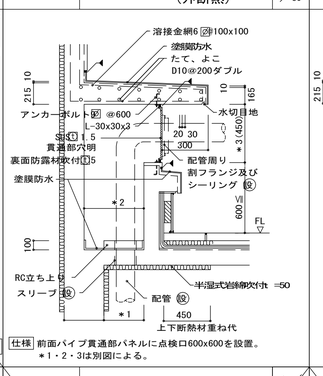


05 陸屋根（共通）



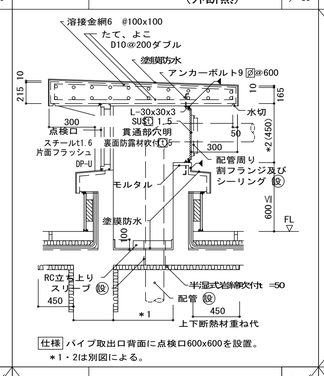
※ 許容荷重5kN
※1 材質は外部仕上表による（ステンレス#400）

06 パイプスペース立上り（外断熱）



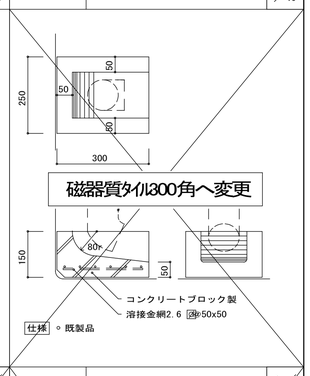
仕様 前面パイプ貫通部パネルに点検口600x600を設置。
＊1・2・3は別図による。

07 パイプスペース立上り（外断熱）



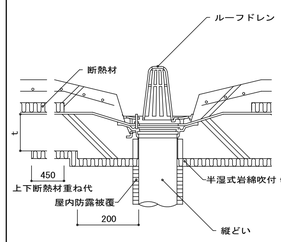
仕様 パイプ取出口背面に点検口600x600を設置。
＊1・2は別図による。

08 樋下沓石



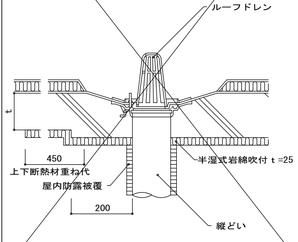
仕様 ◦ 既製品

09 ドレン周り（外断熱押え）



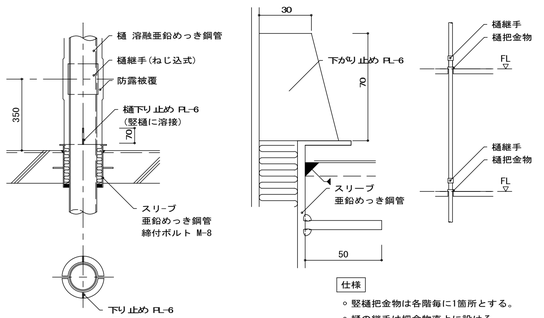
仕様 t≧150の場合はドレン下スラブ打増し不要

10 ドレン周り（露出外断熱）



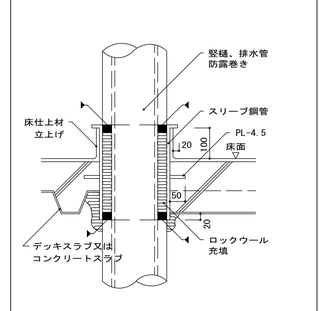
仕様 t≧150の場合はドレン下スラブ打増し不要

11 竪樋・継手位置（スラブ取付・防露）



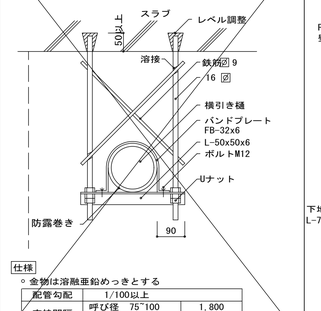
仕様
◦ 竪樋把金物は各階毎に1箇所とする。
◦ 樋の継手は把金物直上に設ける。

13 床竪樋配管貫通部



◦ 雨水竪樋、排水管等

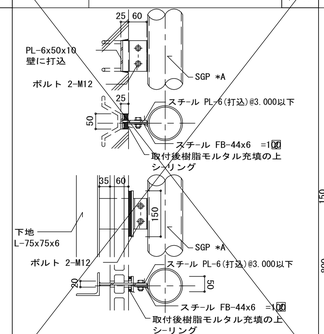
14 天井内樋横走り支持金物



仕様
◦ 金物は溶融亜鉛めっきとする

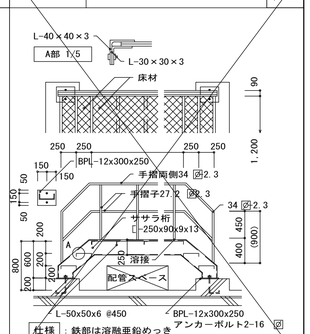
配管勾配	1/100以上		
支持間隔	呼び径 75~100	1,800	
	呼び径 125~300	2,400	

15 竪樋取付（外部露出部）



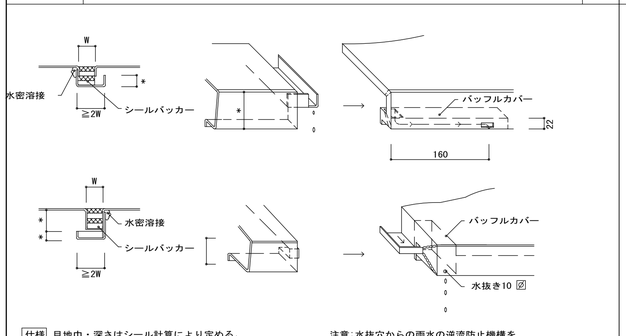
・＊A 配管サイズは別図参照
・鉄部，ボルトは溶融亜鉛メッキの上2-UE塗装

16 配管用オーバーブリッジ



仕様 ：鉄部は溶融亜鉛めっき
床材 ◦ グレーチング ◦ FRPグレーチング
◎エキスパンドメタル t3.2

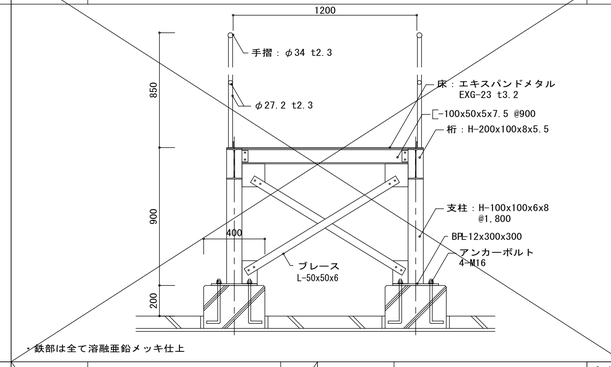
17 金属笠木、金属パネルジョイント



仕様 目地巾・深さはシール計算により定める。

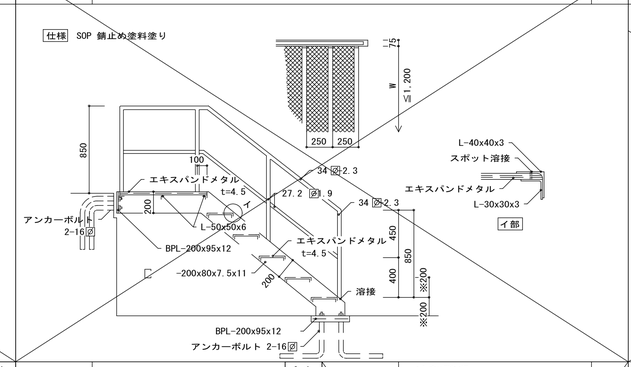
注意：水抜穴からの雨水の逆流防止機構を設けること。

19 メンテナンス歩廊

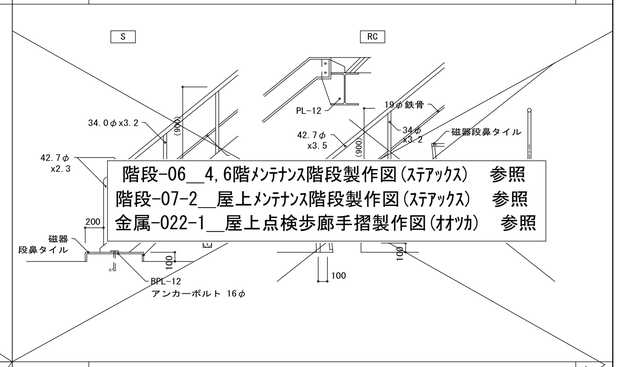


＊鉄部は全て溶融亜鉛メッキ仕上

21 メンテナンス用鉄骨階段

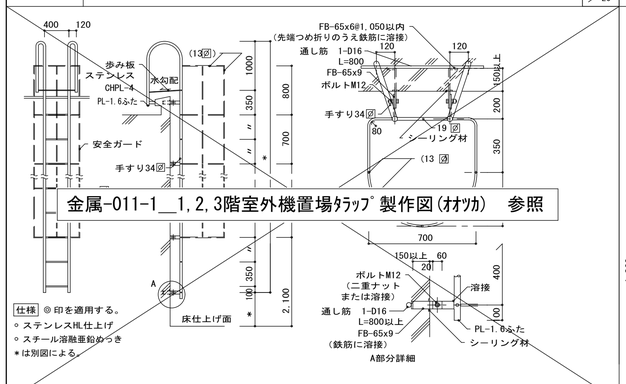


23 メンテナンス階段



階段-06__4,6階ﾒﾝﾃﾅﾝｽ階段製作図(ｽﾃｱｯｸｽ) 参照
階段-07-2__屋上ﾒﾝﾃﾅﾝｽ階段製作図(ｽﾃｱｯｸｽ) 参照
金属-022-1__屋上点検歩廊手摺製作図(ｵｵﾂｶ) 参照

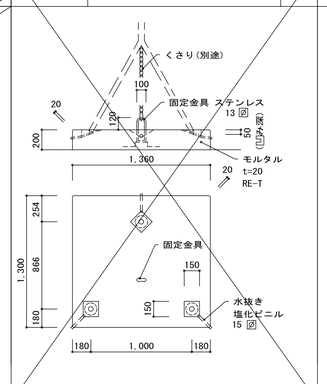
25 タラップA（安全ガード付き）



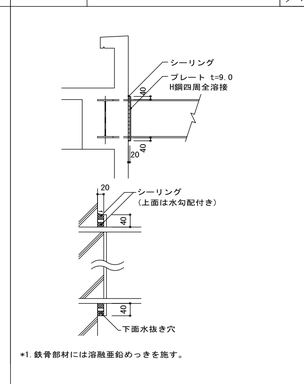
金属-011-1__1,2,3階室外機置場ﾀﾗｯﾌﾟ製作図(ｵｵﾂｶ) 参照

仕様 ◎ 印を適用する。
◦ ステンレス#L仕上げ
◦ スチール溶融亜鉛めっき
＊は別図による。

27 パラボラアンテナ基礎

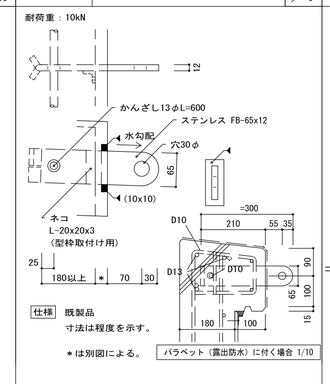


28 壁貫通部の処理の例



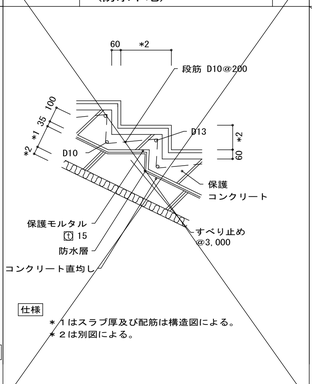
*1.鉄骨部材には溶融亜鉛めっきを施す。

29 足場丸環



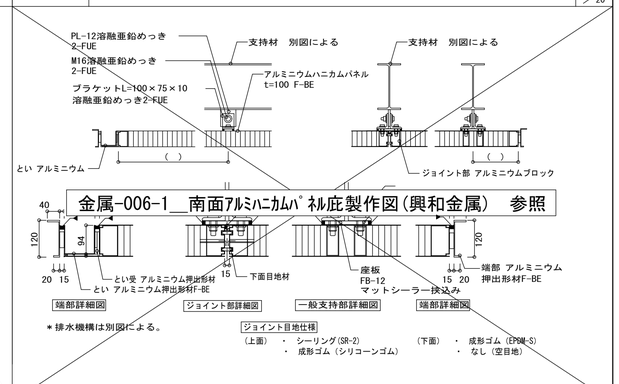
仕様 既製品
寸法は程度を示す。
＊は別図による。

30 外部階段（防水下地）



仕様
＊1はスラブ厚及び配筋は構造図による。
＊2は別図による。

31 アルミニウムハニカムパネルひさし詳細



＊排水機構は別図による。

ジョイント目地仕様
（上面） ・ シーリング(SR-2)
・ 成形ゴム（シリコーンゴム）
（下面） ・ 成形ゴム（EPDM-S）
・ なし（空目地）

着工	平成 28年 6 25		※押えコンクリート内溶接金網は、全て3.2φ100x100に読み替える。
竣工	令和 元年 11 30		
監理		監理 日建・上田特定監理業務等共同企業体	
施工		施工 大成・大旺新洋特定建設工事共同企業体	

完成図 意-117

日建・上田特定設計委託業務共同企業体

高知市都市建設部公共建築課					
担当	担当	係長	課長補佐	副参事	課長

高知市新庁舎建設工事

部分詳細図－1

意 10－1

NO. 0－140004－B